

大漁祈願に 濱から 殺到

さよふ湯本の金比羅さま

平濁の金比羅神社、金華山神社と並んで船神様で知られる湯本町船神に鎮座する金比羅神社の例祭は旧正月の十三日賑々しく執行される。金比羅神社例祭は濱城七浜は勿論遠く千葉、茨城宮城各縣の浜々から信者がおしよけ十萬の人出が数えられ、お賽銭が俵にされて枝なり重ねられるので有名である。例年金比羅さまのお祭りには龍神様の禮雨と稱され雨か雪となつてはいるが、小名浜測候所の予報では

木炭滞貨の 打開策協議

平磯頭には木炭の滞貨が山を成し、農業会館で早急出荷方法と今後の東京方面への出荷について十二日協議が行われた。

共に起ち上りたい

小名濱のダルマ市賑う

恒例小名濱町のダルマ市は舊九月の十二日小名浜商店街目抜き通りの清水屋酒店前から小名川橋際迄の本通り両側に二十数軒のダルマ屋さんが店を張り人集を呼び、小名浜地区では横町角から小名浜へりまで車馬交通

鶯と冬の蚊帳

風草 二 郎

驚いたことに、木箱の中には見事な鳥籠が捜入されて、鶯は隣間宿り木から天井裏を一回轉、元氣のいい羽音を立て、再び宿り木に止まると、僅かに首をかしげて不安な驚きの眼をみはつた。太宰治が結城細の着流しに酒を呑み始める前の恰好に似た、濡い羽毛の光澤が目にとまつた。鶯は通常ツツくと雄鳥が

浮遊していた水死体は十一日午後八時頃福島島大から係官が出張し、解剖

に付するため警大教室に運ばれた。身許についてはまだ明らかになつていないが、死因にも一應不審の点が見られる模様で解剖の結果が待たれている。

保米米割き小名青年ら

冷害農村の欠食児童の悲愴さは各方面から非常な同情と關心が寄せられているが小名浜町第二青年会(玉川方部)は(会長小泉農夫也氏)ではこのほど會員が乏しい保有米を割いて三斗三升の米を持ち農家の欠食児童に贈つてくれとの程地方事務所に寄託した。

冷害地児童に寄米

この美事は同青年会の一月上旬の評議員会の席上由である。

全縣下に無火災運動展開

優良消防団を表彰

縣ではこれからの火災期に更なる備えて三月一日から五月三十一日までの三月間全縣下に亘つて無火災運動を展開し、防火啓蒙、消防知識の普及などを圖り、五月十五日に成績の優秀な消防団を表彰することになった。

身体障害者資金

植田町では十二日町役場で身体障害者福祉事業資金造成その他について協議した。

植田救農事業

植田救農士木事業打合せ会は十三日町役場会議室に開き、役場、農道、客土溜池などの改修工事などに就いて協議する。

打合せ会

植田救農士木事業打合せ会は十三日町役場会議室に開き、役場、農道、客土溜池などの改修工事などに就いて協議する。

保米米ではあるがせめて志だけでもこれらの凶作農村の學童に贈らうではないかと一決し、持ち集められたもので、地方事務所では早速最も凶作甚大を通じた相馬地方事務所を通じて単作農村の学校給食に贈ることになった。

影しいその名前だけをみても、日本人が昔から、妙くともこの小鳥を愛し、その啼き聲を珍重して人間の生活に如何に密接に結びついているかが万葉などの中にも伺われる。しかし、私が一番感心したことは、鶯が嚴然たる一夫一婦主義を遵奉し、然かも他の鶯群との中に秩序正しい縄張りの協定が確立されている。食生活の困窮を防ぎ、共存同栄の社會生活を営んでいくという事であった。その上同一社會圏の中で、も極めて禮儀正しく、鳩に三枝の禮でなくこれを實踐しているのは実に鶯

募集

植字、印刷、文撰工
(経験者)若干名
希望者は履歴書持参の上御来社下さい
委細面談
小名浜町港五ノ二
長瀬印刷株式会社
電話二一九番

マル中薬房

胃散界の王座を行く
強ラフトサン一週間分百円
かぜとせきぐすり
素晴らしい治療薬あり
せひ御相談下さい

菊多劇場

松竹 東映 新東宝
映画常設館
植田町番所下
電話植田77番

白鳥醫院

小名浜町船引場四三(駅前)
産婦人科 内科小兒科
醫師 白鳥隆二 醫師 白鳥悦

七

怒濤の人氣
第二の接吻
地上より永遠に

平マーケット サービス券

50圓 (金券)
現金30圓以上御買上り50圓として通用
皆様の店 平マーケット 電297

都服装店

洋服の店
小名浜町電話五五二

大井洋服店

純毛服地と注文洋服専門
紳士服 婦人服
大井洋服店
福島縣小名浜町T630 茨城縣太田町T531

草野医院

一般外科 内科 小兒科
院長 草野道平
電話九九番

平マーケット

皆様の店で
冬服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フットの入手
カネボウ毛糸 1900円
松月足袋別珍特製 160円
豆別珍 55円 大人 100円
純毛コットン 1500円より
セーターデガントツクリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品 柳屋メスマ
ジュジュウ・ウテナ
ちどりフット綿

松村病院

看護婦募集
電話一〇七番(受付・事務)
電話一六九六番(第二病室)
電話一八九二番(給食部)

整形外科	院長 松村 勇
内科	主任 岸田 隆
胃腸科	主任 小岡 野
呼吸器科	主任 松村 政
婦人科	主任 松村 吉
齒科	主任 松村 政
放射線科	主任 松村 政
藥局	主任 松村 政

競輪

2月
6.7.8
13.14.15
主権平市